

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	1人60分の療育を行っており、同時間に少人数(2・3人)での活動とし、できるだけスペースの確保と目が行き届くように努めている。
	②	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	利用者1名に対して必ず指導者1名が対応する個別療育を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	2階であり、エレベーターもないことからバリアフリーではない。入り口から療育室までは1段上がるが室内は全てバリアフリー化している。療育
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	毎日職員のミーティング時間を必ず設けており、前日の振り返りをはじめ、共有事項や当日のプログラム内容の立案に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	調査結果に基づき意向をいただいた件については改善につなげていきたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	非該当
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	100%	0%	第三者の方に見ていただく機会はあるが、外部評価と言う形では行っていない。今後は検討中。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	その分野(作業療法等)の専門の先生を招いて実践の中で研修を行っている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	面談・体験時のフェイスシートやアセスメントシート、JSIRやvineland-IIを活用しながら行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	JSIRやvineland-IIを活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	日々のミーティング時にそれぞれの専門的観点から意見を出し合いプログラム立案の参考としている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	日々のミーティングをもとに、全職員で心掛けている。担当制ではないのでそうだと思う。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	平日、休日、長期休暇それぞれで支援の提供体制に変更はないため、それぞれに応じた課題の提供はしていない。ただし、長期休暇においては利用者の生活環境に変化がでてくるため、様子等を鑑みながら設定を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	日々のミーティングは必ず支援開始前に行っている。前日の支援内容の振り返り、当日の支援内容の確認など具体的にできている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	記録とともに振り返りながら、担当者やその他の職員で意見を交えながら話し合っている。翌日のミーティング時においても、前日の支援内容の振り返りを行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	サービス提供記録と別に職員間のミーティング内容に基づいた記録もしており、日々の検証・改善に活用している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	83%	17%	0%	利用者のお迎えを保護者をお願いしており、当日の支援内容を伝えるだけでなく、日々の児童の様子や、幼・保育園、学校での様子等もヒアリングし、ニーズも把握しながら取り組んでいる。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	80%	20%	0%	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	0%	50%	50%	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	適宜、学校等と連携をはかるため、保護者の許可を得て、行事の見学、学校公開、担任との面談等を希望者のみ行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	50%	50%	非該当
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0%	100%	0%	さかのぼって連携を図る機会はなかなかない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	50%	50%	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0%	100%	0%	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	利用者様のご家族で参加できるようなイベントを今後検討していきたい。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	0%	100%	開催がされれば参加していきたいと思う。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	お迎え時に必ずフィードバックをおこなっているため、その際に伝えあうことができている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	80%	20%	0%	代替支援などを活用することで機会が増えた。ここでの活動だけでは足りないので提案するように努めている。もっと力を入れて言っても良いのではないかと思う。
保護者への説明書	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	それぞれ契約時やフィードバック時に説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	支援後のフィードバック時に行っており、内容を共有するよう努め、相談内容によっては担当する職員を変えるなど、適切に応じている。

員 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	40%	40%	20%	特別に機会をもうけているわけではないが、お迎え時など交流しているような様子が見える。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	現在、苦情はないが、今後もあった場合は迅速かつ適切に対応していく。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	HPのブログや連絡網アプリ等で活動をアップしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	保護者と相談し、個人情報の観点から問題がなければ今後、イベント等で検討したいと思う。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	体験・面談時、契約時にアレルギー等について保護者に確認し記録に残している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	